

「SDGs」をゲームで自主勉協会 市職員向け SDGsカードゲームを初開催

- ・本市は国連が持続可能な発展のために2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットを定めたSDGs。本市は、SDGsの達成に向け取り組む自治体のなかでも特に優れたものとして昨年、内閣府のSDGs未来都市(約30自治体)、その中でも特に先導的な取り組みである自治体SDGsモデル事業に「便利な田舎ぐらし『ヒト、モノ、情報、あらゆる資源がつながる“未来の舞鶴”』」が選定されるなど、全国的にもSDGsに力を入れている自治体です。
- ・市では「SDGsカードゲーム」を使った職員向け自主勉協会を初開催します。
- ・若手職員をはじめ、職員一人ひとりが、SDGsの基礎や考え方を学べる機会とし、日星高校の吉岡達也先生を講師に「SDGsカードゲーム地方創生版」を体験します。

◆日時

10月26日(月) 17時30分～20時

◆場所

市役所大会議室(別館6階)

◆内容

カードゲーム「SDGs de 地方創生」を使ったワークショップ

※特定非営利活動法人イシュープラスデザインと株式会社プロジェクトデザインが運営するカードゲームで、日本においてSDGsの達成を目指すことを、国内の自治体の具体的な事例を示したカードゲームで体感することで、地方が抱える問題を理解できるカードゲーム。その内容から官公庁職員の研修を含め、さまざまな研修・イベントで活用されています。

◆講師

日星高等学校 吉岡達也 ICT推進委員長

同ゲームのファシリテーター(運営・進行)の資格を有する。

◆定員

約30人(カードゲームのため人数に限りあり。)

今回の反応や結果を踏まえて第2回以降の開催を進めていきます。



▲日星高校で実施されたSDGs de 地方創生カードゲームの様子

【問い合わせ先】

広報広聴課：☎0773-66-1041